



大阪大学総合学術博物館第15回特別展

乙女文楽 —開花から現在まで—

近代大阪に生まれた女性一人遣いの人形浄瑠璃

10月18日(月)～12月18日(土) 於：大阪大学豊中キャンパス 総合学術博物館

❖ 概要

大阪大学総合学術博物館では、10月18日(月)から、第15回特別展「乙女文楽 —開花から現在まで— 近代大阪に生まれた女性一人遣いの人形浄瑠璃」を開催します。乙女文楽とは昭和初期に大阪で誕生した一人遣いの人形浄瑠璃の総称です。当時流行した少女歌劇などを手本に、人形遣いは主に十代の少女が担い、床の浄瑠璃は素人義太夫や女流義太夫によって担われたとされています。人形は三人遣いの文楽人形をもとにした大振りのもので一人遣えよう改造されていました。昭和戦前期の大阪を中心に活動がなされましたが、全国に伝えられ、特に神奈川県などでは現在でも活発に乙女文楽の伝承活動がなされています。戦後の大阪には、戦前の系譜を引き継ぎながら、活動を続けていた乙女文楽の一座がいくつかありましたが、昭和40年代以降、大阪を中心とした活動は下火となり、解散する一座も現れました。当時解散した乙女文楽の一座の人形や衣装・道具類は各方面に譲渡されていきましたが、のちにそうした衣装類の一部が大阪大学に寄贈されることになりました。本展覧会では、本学が所蔵する乙女文楽の衣装を中心に乙女文楽の歴史と現在を紹介します。つきましては、本展覧会の積極的なご取材をお願い致します。



❖ 開催情報・主催等

期間： 2021年10月18日(月)～12月18日(土)

開館：11:00～16:00 (入館は15:30まで)

※休館日：日曜・祝日 ※入場無料

会場：大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

(〒560-0043 豊中市待兼山町 1-20)

主催：大阪大学総合学術博物館

共催：大阪大学大学院文学研究科

※期間中、関連イベントの開催(対面予定)があります。

❖ 展覧会構成と主な展示作品

第1章 人形浄瑠璃の近代

第2章 乙女文楽の歴史

第3章 現代の乙女文楽



大阪大学  
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

## Press Release



▲ラジウム温泉チラシ



▲乙女文楽衣装



▲乙女文楽衣装



▲乙女文楽小道具

### ❖ 関連イベント

乙女文楽実演付き解説イベントの開催を予定しております。現代に乙女文楽を継承するいくつかの個人・団体の演者の方々に実演を交えながら乙女文楽について解説いただくイベントを複数回開催予定です（対面予定）。

日程など詳細は、後日大阪大学総合学術博物館 web ページ (<https://www.museum.osaka-u.ac.jp/>) にてご案内します。